

第 228 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

- 期 日** 2010 年 3 月 17 日 (水) 13:00~17:00
- 会 場** 株式会社島津製作所東京支社 [東京都千代田区神田錦町 1-3, 電話 03-3219-5609 交通: JR 神田駅より徒歩 10 分、地下鉄新御茶ノ水駅・淡路町駅・小川町駅 B7 出口より徒歩 6 分]
(<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/tokyo.html>)
- 開催趣旨** 一口に食品といっても試料によってマトリックスは随分異なっています。研究者がこだわりを持っている手法を紹介して頂きます。
- 講演主題** 食品分野の LC 分析における前処理・分離・検出・解析のこだわり。
- 講 演**
- 講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05) (ハウス食品(株)) 神山和夫
1. 光触媒を用いた乾燥食品中の農薬の精製方法の開発 (13:05~13:35)
(株)ハウス食品分析テクノサービス) 前田 理
2. イオンクロマトグラフィーによる食品中の糖質分析 (13:35~14:00)
(日本ダイオネクス(株)) 飯田睦子
3. リサイクル HPLC-APCI-MS/MS によるパーム油トリアシルグリセロール位置異性体定量
(14:00~14:30) (月島食品工業(株)) 永井利治
4. オンライン LC-GC システムを用いた食品分析への応用 (14:30~15:00)
(株)アイスティサイエンス) 谷澤春奈
- 休憩 (15:00~15:10)
5. 食品分析における高感度・高選択性検出の工夫 (15:10~15:35)
(株)島津製作所) 渡邊京子, 三上博久
6. 高分解能 MS を用いた、網羅的手法による食品安全性確保の新しいアプローチ
(15:35~16:00) (日本ウオーターズ(株)ソリューションセンター) 藪 昌世
7. 6,800 種類のフラボノイド分析技術の開発 (16:00~16:30)
(財)かずさ DNA 研究所) 秋元奈弓
8. 総括「食品分析と LC」 (16:30~17:00) (東京理科大学薬学部) 中村 洋
- 参加費** LC 研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会会員 (日本分析化学会含む): 3,000 円, その他: 4,000 円, 学生: 500 円 (参加費は当日申し受けます)
- 情報交換会** 講演終了後, 講師を囲んで交流会を開催します (会費 3,000 円)。希望者は必ず前もってお申し込みください (参加費は当日申し受けます)。
- 申込方法** 参加希望者は, 同封の参加申込書にご記入の上 FAX または同内容を Eメールよりお申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください (定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。
- 申込先** 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号
社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
〔電話: 03-3490-3351, FAX: 03-3490-3572, E-mail: hm_tanaka@jsac.or.jp〕